



岸本聡子 (杉並区長)



保坂展人(世田谷区長)



加藤憲一(小田原市長)



内田聖子(国際 NGO 共同代表/杉並区)

# 〈地域主権とコモン〉の波を全国へ

一 小田原市長選が拓いた希望 -

11/3

16:30 ~ 19:30 (開場 16:00)



報徳会館・天翔 (定員 250 名) 十 オンライン (定員 500 名) 入場料

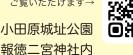
\*事前申込み(振込制) 一般 1500円

U25 1000 円 こちらからお申込みください↑

\*当日券 2000 円



地図はこちらからも ご覧いただけます→



(小田原駅東口より

小田原城を通り約15分)

第一部

### 希望へのメッセージ 小田原市長選の報告

出演:加藤憲一小田原市長、共に活動した市民、議員たち

2024年5月の小田原市長選。自民、維新など推薦の現職を破り、"いのちと暮らし最優先"、"市民が主役"を掲げた加藤憲一市長が復活。前年の市議選で女性市議が6人から10人になるなど自治をめざす市民たちの活動が成果をあげています。保守的基盤が根強く、人口減少傾向にある小田原の持続可能な循環型社会をめざす取組みは希望のメッセージです。





## シンポジウム 〈地域主権とコモン〉の波を全国へ

岸本聡子(杉並区長)/保坂展人(世田谷区長)/加藤憲一(小田原市長)/内田聖子(国際 NGO 共同代表/杉並区)



分散交流会

会場もオンラインも小グループに分かれて交流しましょう



# 2024年5月小田原一市民の熱意と自主的な行動が巻き起こす渦が「政治を変えるドラマ」を実現しました。



5月の小田原市長選挙。4年前まで3期12年市長をつとめた加藤憲一元市長が「市政奪還」を願う市民と共に立ち上がり、既存団体から労働組合まで幾重もの支援網を築いた現職市長を、2万5528票の大差をつけて、4万6038票で勝利しました。利害関係者の代理人ではなく、市民の健康と暮らしを最優先にした加藤市政12年間の信頼と実績がもたらした勝利ですが、環境行政に力を入れて地域自治とコモンの再生を重んじる政治姿勢が圧倒的に支持されたことは私たちに勇気を与えてくれました。

LIN-Netでは発足以来初めてのシンポジウムを現地、 小田原で開催することにしました。第1部で加藤市長 と共に立ち上がった市民の皆さんからの報告を受け、 第2部では岸本杉並区長、保坂世田谷区長と共に「地域自治とコモンの再生」への道を語り、全国ネットワーク形成への可能性を論じます。

東京都知事選挙では、SNSを使った情報戦略が投票率を押し上げ、既成政党への不信の裏返しで「政策なき熱狂」が話題となりました。私たちは、地域から政策を共有して、地道でも確実な流れをつくります。東京と地方都市の置かれている状況の違いは大きくありますが、その違いを互いに力に変えて、ボトムアップの民主主義のかたちと社会政策を共有します。

LIN-Net の新たな展開へと共に行動するムーブメントを広げるための転換点としたいと思います。11/3、現地小田原へ、オンラインでもつながり、参加下さい。

「MEETING V」登壇者のみなさん

### ■ Local Initiative Network (LIN-Net) はボトムアップ型の政治をめざす首長、 自治体議員、市民のネットワークです。

2022年12月にスタート集会を開催、2023年統一自治体選挙目前の第3回の集会ではオンラインも含め全国から500人が参加。ここで、「LIN-Net がめざすもの 地域主権でコモンの再生を」とする5つの重点政策を公表。そして、統一自治体選挙後の集会では選挙での成果もあり、初当選も含め自治体議員80名、全体で600名を超えました。今年の4月の集会には玉城デニー沖縄県知事から辺野古新基地建設の代執行をめぐる緊急報告、また、地方自治を侵害する地方自治法「改正」案に対する反対の声明を発表、国会審議へのアクションをよびかけました。

「LIN-Net」は、地域主権とコモンの再生を掲げ、 全国の活動とつながり、地域・自治体から希望の政 治の可能性を広げていきます。ぜひ、参加ください。



### ● LIN-Net がめざすもの ●

〈地域主権でコモンの再生を〉

- 1 「地域主権と民主主義」を実現します
- 2 気候危機をストップするため、自治体と地域の力で取り組みます
- 3 「ケアを社会の真ん中に」位置づけます
- 4 人権を尊重し、多様性を認め合う社会をつくります
- 5 市民と行政が共に参画する街づくりを進めます

#### ●世話人●